子うぐいすと母うぐいす

小川未明

青空文庫

毎朝きまって、二羽のうぐいすが庭へやってきました。

「お母さん、きょうもまた、うぐいすがきましたよ。」

正ちゃんは、ガラス戸から、こちらをのぞいていいました。

「餌をさがしにくるのです。」と、お母さんは、おっしゃいました。

「母うぐいすと、子うぐいすですね。」

「きっとそうでしょう。お山で生まれた子供をつれて、冬になったから里へきたのです。」

「かわいいな。」と正ちゃんは、見ていました。

うぐいすは、赤い実のなった枝に止まったり、また常磐木の間をくぐったりして虫をさがしながら、チャツ、チャツと、いって鳴いていました。

「ああ、もういってしまった。」と、正ちゃんがいいました。そのうちに、兄さんや、姉さんが、学校から帰ってきました。うぐいすの話が出ると、

「明日、うぐいすをとってやろう。」と、兄さんがいいました。

「そんなことをするもので、なくってよ。」と、姉さんが、いいました。

「上手に飼うと、三月ごろいい声で鳴くぜ。」と、兄さんが、いいました。

だまって、兄さんの話をきいていた正ちゃんは、うぐいすをかごの中に入れて、自分でかわいがって、飼ってみたくなりました。

「お兄さん、うぐいすをとっておくれよ。」と、正ちゃんは、頼みました。

「かわいそうだから、そんなことをしてはいけません。」と、お母さんが、おっしゃいました。

「じゃ、僕、はとを飼ってもらうよ。」

「いけません。」

「じゃ、犬を飼ってくれる?」

正ちゃんは、なんといっても、いうことをききません。

「よし、明日、うぐいすをとってやろう。」と、兄さんが、いいました。

「そんな約束をして、もしとれなかったら、また大騒ぎですよ。」と、お母さんは、心配なさいました。

「なに、僕、うまくとってみせます。」と、兄さんは、正ちゃんに、約束をしました。

いよいよ翌日のことでした。兄さんは、虫をかごの中へ入れて、うぐいすが、それを食べに止まると、上からふたの被さるような仕掛けにして、これをつばきの木の下に置きました。

みんなが、忘れていた時分、

「うぐいすがかかっている!」と、正ちゃんが、叫びました。兄さんはすぐに飛んでいって、とったうぐいすを別のかごの中に移しました。

「まだ、子供だな。」と、小さいうぐいすを見ながら、兄さんがいいました。

「かわいそうだから、逃がしてやってよ。」と、姉さんが、いいました。

「逃がしちゃいけない。」と、正ちゃんが、ききません。

「おもしろいな、まだとれるぜ。」と、兄さんは、いまとったうぐいすに餌を造ってやってから、またつばきの下へ、捕りかごを出し

ておいたのでした。

「なんで、そんなにとれるものですか。」と、お姉さんが、いいました。そしてみんなが、ふろしきをかけた鳥かごを見ながら、かわいらしいなどと話をしていると、また、ばたばたといって、ほかのうぐいすがかかったのであります。

捕りかごのところへ走っていった、兄さんが、

「大きい、母うぐいすだ。」と、いったときは、みんな、顔を見合わせて「まあ。」といって、ほかに言葉が出なかったのであります。独り、正ちゃんだけは、うれしがって、

「二羽、いっしょにしておくといいね。」と、いっていました。

「ねえ、正ちゃん、子供をさがしにきて、お母さんもかかったのですよ。もし正ちゃんが人さらいにつれてゆかれて、それをさがしにいったお母さんもつかまったらどうしますか。」と、お母さんが、おっしゃいました。

「かわいそうだから、逃がしてやろう。」と、すぐに、兄さんが、いいました。そして、正ちゃんも、また、お母さんの話が、わかったとみえて、

「こんど、ほかのをとったら飼ってね。」と、いいました。

「さあ逃がしてやりますよ。」

兄さんは、みんなの前で、二羽のうぐいすの入っている、かごのふたを開けました。すると、みなさん、どちらが先に口から出たと思いますか？　先に子うぐいすが出ました。母うぐいすがその後から逃げてゆきました。

「みんな、よく、いまのを見て？」と、そのとき、お母さんが、感心しながら、子供たちを見ておっしゃいました。

青空文庫情報

底本：「定本小川未明童話全集　10」講談社
1977（昭和52）年8月10日第1刷
1983（昭和58）年1月19日第6刷
※表題は底本では、「子《こ》うぐいすと母《はは》うぐいす」となっています。
入力：特定非営利活動法人はるかぜ
校正：酒井裕二
2015年5月24日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

子うぐいすと母うぐいす

小川未明

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/